



「旧石田理吉家エリアリノベーション基本構想」

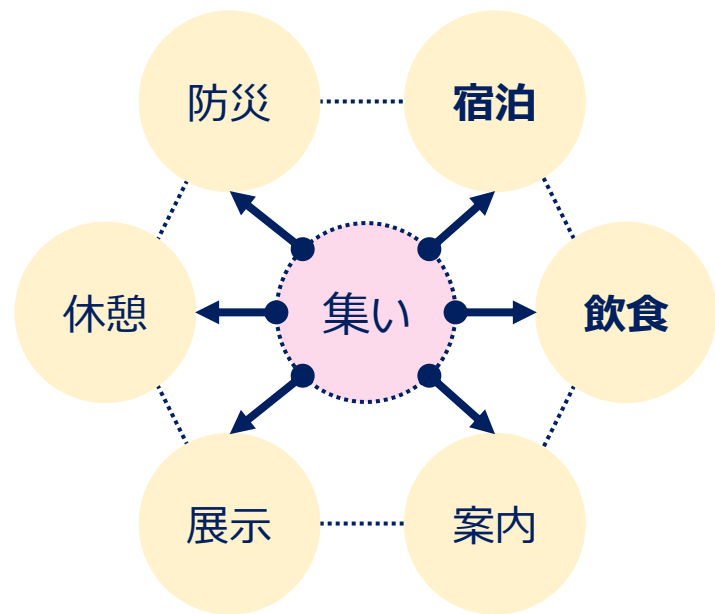
基本構想（案）

< I > 旧石田理吉家エリアリノベーション基本構想について

旧石田理吉家エリアが「宿泊」「飲食」「案内」「展示」「休憩」「防災」の6つの役割を持つことにより、全体を「集い」の場として機能させます。



蔵で繋ぐ幸福の架け橋プロジェクト（仮）の役割・機能



旧石田理吉家（伝統的建造物）



宿泊により観光エリアとしての価値が向上

宿泊

将来的に他の物件を宿化することで機能を強化

旧増田町診療所（伝統的建造物）



飲食により観光エリアとしての集客を強化

案内 飲食 展示

案内＝ビジターセンター／展示＝郷土資料館

中庭



憩いの場を外に設けることで賑わいを可視化

休憩 防災

防災を整えることにより安心・安全に備える

＜参考＞ 宿泊施設および飲食施設の強化をご提案する理由／じゃらん宿泊旅行調査より

＜秋田県への宿泊旅行者の推計値＞

		(A) 18歳～80歳の 人口推計	調査結果			推計値
			(B) 宿泊旅行 実施率	(C) 秋田県への 来訪率	(D) 秋田県への 宿泊旅行者の 平均旅行回数	延べ 宿泊旅行者数 A×B×C×D
全体		9,479万人	44.2%	2.0%	1.27回	105万人
18歳～34歳	男性	1,095万人	50.0%	2.5%	1.12回	15万人
	女性	1,038万人	56.2%	0.9%	1.28回	7万人
35歳～49歳	男性	1,249万人	42.0%	1.1%	1.49回	9万人
	女性	1,213万人	43.4%	1.1%	1.38回	8万人
50歳～79歳	男性	2,370万人	42.4%	2.9%	1.30回	39万人
	女性	2,515万人	39.9%	2.1%	1.25回	27万人

＜秋田県への宿泊旅行者の居住都道府県＞

居住都道府県	延べ 宿泊旅行者数 A×B×C×D	延べ 宿泊旅行者数 構成比
・1位：秋田県	20万人	19.6%
・2位：東京都	14万人	13.5%
・3位：青森県	8万人	7.2%
・4位：宮城県	7万人	6.6%
・5位：埼玉県	7万人	6.5%
・6位：大阪府	6万人	5.8%
・7位：千葉県	5万人	5.1%
・8位：岩手県	4万人	4.1%
・9位：福島県	3万人	3.3%
・10位：新潟県	3万人	3.1%

＜秋田県への宿泊旅行者の宿泊エリア＞

居住都道府県	延べ 宿泊旅行者数 構成比
・1位：田沢湖・角館・大曲	31.8%
・2位：秋田	30.5%
・3位：十和田湖・大館・鹿角	13.3%
・4位：横手・鳥海	8.2%
・5位：白神・男鹿	7.1%
・その他のエリア	4.7%
・エリアは覚えていない	4.4%

宿泊が課題

＜秋田県への宿泊旅行者の居住ブロック＞

居住ブロック	延べ 宿泊旅行者数 A×B×C×D	延べ 宿泊旅行者数 構成比
・1位：東北ブロック	45万人	43.1%
・2位：関東ブロック	33万人	31.2%
・3位：関西ブロック	10万人	10.0%
・4位：甲信越・北陸ブロック	6万人	6.0%
・5位：東海ブロック	4万人	3.7%
・6位：中四国ブロック	3万人	2.8%
・7位：北海道ブロック	2万人	2.3%
・8位：九州ブロック	1万人	1.0%
・9位：沖縄ブロック	-	-

＜横手・鳥海エリアへの宿泊旅行者の同行者＞

横手・鳥海	宿泊旅行 同行者
・1位：夫婦2人	35.1%
・2位：ひとり	31.1%
・3位：友人	11.1%
・4位：家族（小学生以下）	8.9%
・5位：家族（中学生）	8.4%
・6位：団体	5.5%

夫婦2人orひとりに
対応できる部屋で十分

＜秋田県への宿泊旅行者の行き先を選んだ理由＞

居住都道府県	宿泊施設	ご当地食／特産品	温泉	特定の観光スポット
・横手・鳥海	36.0%	42.3%	34.0%	40.8%
・秋田	42.3%	50.0%	42.6%	48.4%
・田沢湖・角館・大曲	52.8%	50.3%	67.1%	79.4%
・十和田湖・大館・鹿角	53.4%	45.9%	42.0%	65.2%
・白神・男鹿	45.3%	62.6%	53.6%	80.1%

上記の4項目について、他エリアと比較してスコアが低いのが課題といえます。これらを解決するにあたり、**目的となる宿泊施設と飲食施設**が必要と考えます。

じゃらん宿泊旅行調査

2023



【05 秋田県】

2023 年 9 月

(株)リクルート

じゃらんリサーチセンター

【ご注意: 本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、株式会社リクルート（じこらんリサーチセンター）の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の同意が必要です。事前に当社までご連絡ください。

使用用途によって転載・複製をご遠慮頂く場合もございます。予めご了承ください。

じこらんリサーチセンター事務局 Email: info@jrc.co.jp

<参考> 意見交換会のまとめ

	民間の意見	行政の視点
旧石田理吉家	●旧石田理吉家は案内すべき蔵のベスト3に入っている ●旧石田理吉家は天井が高く、解放感があるので高級な使い方が喜ばれると思う ●蔵は基本的には物置になっているが、料理などを提供して価値を高める必要がある ・昔、蔵中飲食としてお膳料理を提供したことがある ・旧石田理吉家には高品質の食器や箸、お膳などが沢山あり、それらを活用した ・料理は近くの仕出し屋から運んで提供した ●増田は昔から宿・飲食店は無く、家で出張料理人が対応 ●金星の歴史を考えるとお酒を出してほしい ●旧石田理吉家は大規模改修ではなく、そのまま使用の方が良い ・昼は見学で利用し、夜は飲食という使い方が良い ●旧石田理吉家については、宿泊や飲食という活用よりも見学という活用が良い ・一度に多くの人が入るのは耐震を含めて構造的に難しいのではないかな？ ・見学と宿泊、見学と飲食など曜日や時間でコントロールできるのであれば、それもあり ●ガイドで3階から景色を見せるが、有料で活用できないかな？ ●旧石田理吉家の3階からの眺めは最高で花火大会などで使えと良い ●旧石田理吉家は冬がとても寒くて補修したいが、どこまでやれるのか？	☑土蔵見学を売りとしておりリピートしない⇒変化がない ☑高級な宿の方が良い⇒住民はその発想がない ☑一棟貸しであれば高級であっても良い⇒見学だと単価が低い ☑今後の空き家対策を考えると宿としての活用は有効 ☑民泊or旅館業法なのか？ ☑防火水槽は必要か？ ☑運営体制をどうするのか？
旧増田町診療所	●古いモルタルの建物を残すのはある意味面白い ・秋田杉はモルタルの下支えだった ●病院が持つ「負」のイメージが心配 ・「商人のまち」だから変化・新しいものをなんでも受け入れる気質がある ●旧増田町診療所は交流できる施設として活用してほしい ●増田町の飲食店は個店ばかりなので、休みがコントロールできず観光的に課題がある ●増田町周辺は果樹地帯なので飲食でうまく活用してほしい ●旧増田町診療所はビジターセンターとして活用してほしい ・現在、増田町にガイドが常駐できるような施設がない ●増田町には郷土資料館のような施設がないのでそういう機能も必要 ●事業者や地域の方々が物販をできるスペースがあると良い	☑マンガ美術館の近くに飲食ができる場所があると良い ※現状では団体対応ができない ☑果物は1年中何か提供できる ☑発酵文化を活かしたい ☑地元のお店とのコラボもあり⇒ケータリングなど ☑伝建地区で増田町の歴史などを伝える資料館などがない ☑運営体制をどうするのか？

コンセプト

蔵シックな増田町を旅する
蔵まちSTAY拠点

か ね ぼ し
★金星★

基本方針

- 開発の主目的を「**観光まちづくり**」による地域活性化とする
- 旧石田理吉家、旧増田町診療所、中庭を**一体**として開発する
- 旧石田理吉家は「**泊まる**」をテーマにリノベーションを実施する
- 旧増田町診療所は「**交流する**」をテーマにリノベーションを実施する

旧石田理吉家
エリア

蔵まちSTAY拠点 ★金星★

旧石田理吉家

内蔵の宿
金星

泊まって過ごす
クラシカルな商家のセブ体験

旧増田町診療所

美味の駅
金星

発酵の旨味を極めた横手絶品料理のグルメ体験
食べて驚愕する横手絶品果実のスイーツ体験

増田町の情報発信拠点／ビジターセンター
増田町の交流拠点／郷土資料館

中庭

憩いの庭
金星

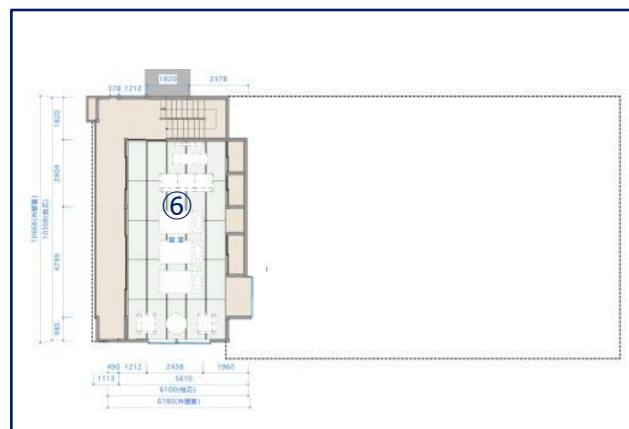
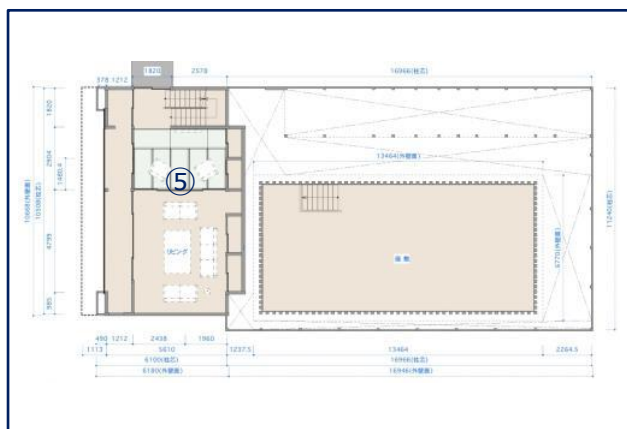
「蔵の宿」と「まちの駅」の通り道
誰もが憩う立ち寄りの庭

<Ⅳ> 旧石田理吉家の活用案／大規模改修等を行わずに耐震補強を軸にリノベーションを実施

旧石田理吉家

内蔵の宿 金星

泊まって過ごす
クラシカルな商家のセブ体験



①ダイニング

②座敷

③浴室

④トイレ

⑤リビング

⑥寝室

空間の使い方イメージ

<V> 旧増田町診療所のリノベーション案

旧増田町診療所

美味の駅 金星

発酵の旨味を極めた横手絶品料理のグルメ体験
食べて驚愕する横手絶品果実のスイーツ体験

増田町の情報発信拠点／ビクターセンター
増田町の交流拠点／郷土資料館



<VI> 中庭のリノベーション案

中庭

憩いの庭 金星

「蔵の宿」と「まちの駅」の通り道
誰もが憩う立ち寄りの庭

春・夏・秋のイメージ



冬のイメージ



- ✓ デッキ部分については防腐対策をした材料を使用
- ✓ デッキ下は日が当たらないので雑草や落ち葉などは問題なし
- ✓ 通路部分は除雪車などが行き来できるように設計する／冬は雪の回廊などで遊びを演出